

「知根小学校の八月踊り伝承活動の取組」

1 学校名

奄美市立知根小学校

2 学年・人数

1年生2人 3年生2人 4年生1人 5年生2人 6年生3人 計10人

3 日時・場所

(1) 練習の日時（場所）

平成29年9月6日（水） 知根小学校校庭

(2) 発表の日時（場所）

平成29年10月1日（日） 知根小学校校庭：知根小学校秋季大運動会

4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能，伝統行事について

(1) 名称 はちがつおど 八月踊り

(2) 由来

古くから奄美に伝わる八月踊りである。地域によって踊り方や歌が異なり，本校区である知名瀬・根瀬部においてもそれぞれの地域で伝承されている。

(3) 構成等

男性は指笛を鳴らし，女性はおちんをたたき，それぞれが掛け合いながら歌を唄う。

5 保存会や地域との連携の具体

知名瀬・根瀬部それぞれの地域において，八月踊りの歌詞を起こし，敬老会から青壮年団，婦人会に伝承するとともに，月1回開かれる練習会には子ども会とも連携し，本校の児童も参加するようにしている。

本校で行う練習の際の講師依頼の方法としては，各地区のPTA役員を通じて町内会長，敬老会長に依頼するようにしている。それにより，学校・保護者と地域の連携という意識を互いに高められている。

6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

本校では，毎年，秋季大運動会の種目に八月踊りを取り入れている。発表に向けての練習は，9月に，知名瀬・根瀬部両地区の敬老会，婦人会，青壮年団を講師に依頼し，行っている。知名瀬，根瀬部では踊りに違いがあるため，それぞれの練習場所を設け，子どもたちは自分の地域の輪の中で八月踊りを練習する。

7 取組の様子



【練習の様子】



【運動会での発表】

8 参加児童生徒・保護者・保存会・参観者等の感想・意見

【参加児童】

少しずつ、動きを覚えてきた。難しい動きもできるようになってきた。

【保護者】

子どもたちは、年々上達している。動きだけでなく、合いの手の入れ方や太鼓の打ち方も覚えてきているようだ。

【保存会】

各地区での練習会にも、もっと積極的に参加してほしい。